

～自然災害から身を守るために～

台風・大雨など、自然の驚異は地震ではありません。私たちは、様々な自然災害がいつ発生しても不思議でないことを自覚して、日ごろから万が一に備えましょう。

地震・津波に対する心構え

○ 地震が発生したら、まず身を守りましょう

家の中では、家具から離れ、丈夫なテーブルや机の下に隠れましょう。

家の外では、ビルなどのガラスが落ちてくる可能性のある場所から離れましょう。

○ 外への飛び出しはやめましょう

外へ飛び出すと割れたガラスや瓦が落ちてくる可能性があります。

○ 大きな地震があった場合、津波のおそれのある場所から直ちに避難してください

地震のあとに、津波がくる場合があります。海や川の近くにいる人は、より高い場所へ早く避難しましょう。テレビ、インターネット等で津波情報を確認し、注意してください。



風水害への心構え

○ 台風・大雨情報を入手

テレビ、ラジオ、インターネット、携帯電話の情報配信などにより、正確な情報をいち早くキャッチして対策をとり、被害を最小限度にとどめましょう。

○ 早めの安全対策を

台風や大雨情報が出たら、「まだ大丈夫。」と考えず、早めの安全対策が必要です。気象情報を確認し、自治体からの避難情報等が出たら、速やかに近くの避難場所に避難しましょう。

○ 危険な土地はここ

雨が続くと土砂災害等が起きる可能性があります。自治体の作成したマップ等を活用して、あなたが住んでいる場所の周りがどのような土地なのか知っておきましょう。

自然災害に備えた平素の心構え

○ 保存のできる食糧、水、燃料を確保しておきましょう

非常備蓄品として、災害復旧までの数日間、自ら生活できるように準備をしておきましょう。

○ 避難方法等を確認しておきましょう

平素から、あなたが住んでいる場所の近くの避難場所やその経路、家族や友人との連絡方法等を確認しておきましょう。

